

令和7年度「感染症を考える月間」特別講演会 開催要領

1 特別講演会の目的

新型コロナウイルス感染症の国内初の大型クラスター事案であるダイヤモンド・プリンセス号で実際に乗船し、現場対応にあたった災害派遣医療チーム「DMAT (Disaster Medical Assistance Team)」の隊員から、新型コロナ対応での経験を振り返り、感染症危機管理対応について考える機会を提供する目的で実施します。

2 名 称

「感染症を考える月間」特別講演会

ダイヤモンド・プリンセス号での災害派遣医療チーム（DMAT）の経験から学ぶ

3 開催日時 令和7年11月1日 13:00 から 15:15（受付は 12:30 から）

4 開催場所 現 地 会 場 滋賀県庁危機管理センター 1階プレスセンター
（大津市京町四丁目1番1号）
オンライン会場 ZOOMウェビナー

5 参加対象 医療分野関係者・福祉分野関係者
国家公務員・都道府県職員・市町村職員・保健所職員
保健医療福祉分野を目指す学生
その他参加希望の方

6 参加定員 現 地 会 場 150名（※）
オンライン会場 500名

※現地会場は、席数に限りがあります。

7 参加費用 無料

8 参加方法 [しがねっと受付サービス](#)による事前申込み

9 講演カリキュラム（予定）

13:00～13:05	主催者開会挨拶
13:05～14:25	第1部 基調講演
～休憩～	
14:35～15:10	第2部 パネルディスカッション
15:10～15:15	主催者閉会挨拶

8 登壇者

第 1 部	氏名(敬称略)	所属等
基調講演 講師	鈴木 教久	国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT事務局 災害等危機管理対策第二課 災害等危機管理対策専門職 (日本DMAT隊員 業務調整員)
基調講演 講師	松原 峰生	滋賀県甲賀保健所長 健康危機管理課主席参事 (日本DMAT隊員 医師) (当時 大津赤十字病院高度救命救急センター長)
第 2 部	氏名(敬称略)	所属等
モデレータ ー	大江 秀典	滋賀県立総合病院 外科部長 兼 感染管理室長 日本外科学会 専門医・指導医 ICD制度協議会 ICD認定医 (日本DMAT隊員 医師)
パネリスト	柴田 智子	国立健康危機管理研究機構 危機管理・運営局 DMAT事務局 ブロック支援担当第二係 (日本DMAT隊員 業務調整員)
パネリスト	鈴木 教久	(第 1 部に記載のため省略)
パネリスト	松原 峰生	(第 1 部に記載のため省略)

9 留意事項

現地会場での参加される方は、駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関を利用してお越しください。